

EXEOウイング センターレールヒンジ補強対応について(A)

1. 用意する物

1) 使用工具

- ① 溶接機一式
- ② メガネレンチ (M12)
- ③ インパクトレンチ (M12ソケット使用)
- ④ エアドライバ(+ビット使用)
- ⑤ 溶接養生シート等
- ⑥ ハンマー
- ⑦ カッター
- ⑧ トルクレンチ
- ⑨ グリス

2) パブコ支給部品

- ① 交換用センターレール一式 : 1セット
- ② 交換用センターシート : 8本
- ③ ウイングヒンジピン(フロント・リヤ用) : 8本
- ④ スプリングピン : 10個
- ⑤ Cリング : 4個
- ⑥ ヒンジブロック : 各16個
- ⑦ フランジボルト・フランジナット

3) 再用部品

- ① 中間部ウイングヒンジピン(短)
- ② センターシート押さえプレート一式
- ③ センターレールBRKT
- ④ センターレールスベサ

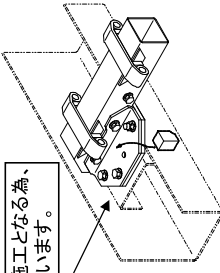
2. 交換部位

センターレール本体
センターレールBRKT部 締結ボルト・ナット

3. 施工方法

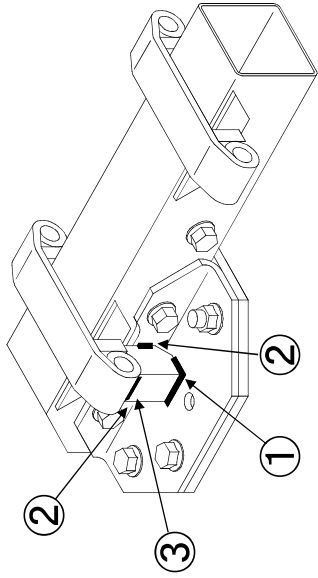
- 1) センターシートを取り外す。(センターシートの取り外し方は別途)再使用する部品もある為、再使用する部品の取り外し時注意が必要です。
- 2) ウイングヒンジピンを取り外す。
中間部ヒンジ(中間部5箇所)はヒンジピンは再用となります。
- 3) センターレールを取り外す。(センターレールの取り外し方は別途)
- 4) 交換用センターレールをシリンダBOXへ組付けする。
センターレールBRKT固定用のボルト・ナットは新品を使用願います。
※BRKT締結ボルト再使用は不可とし、外側から3個目は後施工とする。
- 5) ボデー外側から3個目のボルトを組付け前に補強ブロックを挿入する。
ブロック取付は、BRKTの底面及び側面へ接触する様に取付をお願い致します。
もし、ブロックが他の部品や溶接ビードに干渉する場合は、必要により干渉箇所の調整を適宜をお願い致します。

外側から3個目は後施工となる為、
施工時ご注意ください。



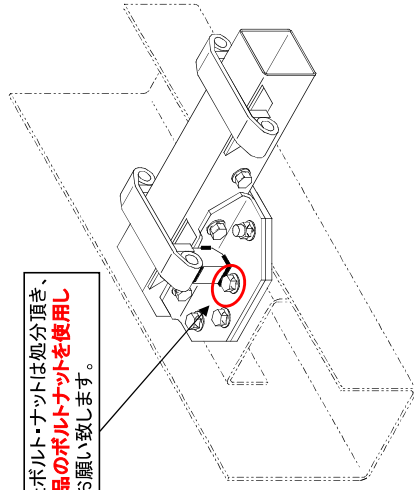
Point
ブロック底面及び側面が
BRKTへ接触するように

- 6) ブロックをセンターレールBRKT及びウイングヒンジへ溶接にて固定を行う。
溶接作業時はスパッタの飛散に十分ご注意ください。作業・養生をお願い致します。
溶接箇所は①ブロック下面(コ型に溶接)、②ブロック両側面、③ブロック上面の4箇所とします。



- 7) センターレールBRKT固定ボルトの外側から3個目の組付けを行う。

取り外したボルト・ナットは処分頂き、
必ず支給品のボルト・ナットを使用し
組付けをお願いします。



※ボルト締付けトルクは78.5~108N・mの範囲内とする。

- 8) 溶接時の養生を取り外し及び清掃を実施後、ウイング開閉確認を実施し、作業完了となります。